

——信頼性・保全性における最新の開発動向小特集（英文論文誌 A）論文募集——

信頼性・保全性における最新の開発動向小特集編集委員会

英文論文誌 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences では、信頼性、保全性における最新の開発動向小特集（Special Section on Recent Developments on Reliability, Maintainability and Dependability）を 2015 年 10 月号に掲載します。情報通信技術の発展に伴い、高度情報化社会の基盤を形成する情報通信システムの信頼性評価に関する取り組みは、以前にも増して重要な課題となっています。本小特集の目的は、信頼性研究の中でも、大規模化・複雑化の傾向にあるシステムの定量的評価のためのモデリング手法に着目し、最新の研究成果を広く世界に向けて発信することにあります。下記対象分野に関するオリジナルの論文を募集しますので、奮って御投稿下さい。

1. 対象分野

システムの信頼性、保全性、安全性のモデリング・定量的評価に関連した理論的・実証的研究。

2. 論文の執筆と取り扱い

原則として、PAPER は刷り上がり 8 ページ以内、LETTER は 4 ページ以内とします。論文スタイルなどの詳細については、Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html) を御参照下さい。本小特集では、論文スタイルから著しく逸脱したものやページ数を超過したものは、そのことを理由に採録しないことがあります。査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合があります。採録論文数が多い場合には、一般論文として掲載される場合があります。投稿に際しては、著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなくてはなりません。採録された場合、掲載料をお支払い頂くこととなりますので、あらかじめ御了承下さい。

3. 論文投稿要領

査読作業の円滑化を図るため、本小特集では論文の電子投稿を行います。オンライン投稿システム https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx により、2014 年 11 月 30 日（日）までに御登録・御投稿下さい。その際、“Journal/Section”での項目で、“[Special-RM] Recent Developments on Reliability, Maintainability and Dependability”を選択して下さい。“[Regular-EA] Fundamentals”やほかの特集号を選択しないように御注意下さい。また、Web 上で著作権の譲渡手続きを行って下さい。

4. 問合せ先

幹事 弓削哲史 防衛大学電気電子工学科

TEL+81-46-841-3810, FAX+81-46-844-5903, E-mail : yuge@nda.ac.jp

5. 小特集編集委員会

委員長 木村光宏（法政大，信頼性研究専門委員会委員長）

幹事 弓削哲史（防衛大）

委員 秋葉知昭（千葉工大），安里 彰（富士通），井上真二（鳥取大），大鑄史男（名工大），岡村寛之（広島大），新行内康慈（十文字学園女子大），田村信幸（法政大），田村慶信（山口大），辻村泰寛（日本工大），土肥正（広島大），長塚豪己（中央大），早川 有（早大），廣瀬英雄（九工大），福本 聡（首都大東京），馬渡宏泰（NTT フォトニクス研），水谷聡志（愛知工科大），山本久志（首都大東京），渡邊 均（東京理科大）